令和７年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和６年７月31日

上 場 会 社 名　モリ工業株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　5464　URL　https://www.mory.co.jp/
代　表　者　(役職名)　代表取締役社長　(氏名)　森　宏明
問合せ先責任者　(役職名)　上席執行役員管理部長　(氏名)　河野　博光　TEL　06(6635)0201

配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：無
決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．令和７年３月期第１四半期の連結業績（令和６年４月１日～令和６年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
７年３月期第１四半期	11,446	△5.0	1,410	△5.2	1,565	△9.8	1,086	△11.5
６年３月期第１四半期	12,053	△0.5	1,489	1.5	1,735	2.3	1,227	4.1

(注) 包括利益　７年３月期第１四半期　1,255百万円(△25.2%)　６年３月期第１四半期　1,678百万円(41.7%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
７年３月期第１四半期	139.94	―
６年３月期第１四半期	158.08	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
７年３月期第１四半期	70,159	54,694	77.9	7,037.57
６年３月期	70,304	54,605	77.6	7,026.29

(参考) 自己資本　７年３月期第１四半期　54,633百万円　６年３月期　54,548百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
６年３月期	―	80.00	―	150.00	230.00
７年３月期	―				
７年３月期(予想)		80.00	―	100.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．令和７年３月期の連結業績予想（令和６年４月１日～令和７年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、第２四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	22,000	△8.1	2,400	△19.3	2,500	△24.1	1,700	△28.7	218.97
通期	45,000	△6.1	4,700	△20.3	5,000	△21.8	3,500	△22.6	450.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	７年３月期１Ｑ	7,766,380株	６年３月期	7,766,380株
②　期末自己株式数	７年３月期１Ｑ	3,307株	６年３月期	2,957株
③　期中平均株式数（四半期累計）	７年３月期１Ｑ	7,763,223株	６年３月期１Ｑ	7,764,915株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P3「（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …………………………………………………………………… 2
（１）経営成績に関する説明 …………………………………………………………………………… 2
（２）財政状態に関する説明 …………………………………………………………………………… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……………………………………………… 3

２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …………………………………………………………………… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …………………………………………………………………………… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ………………………………………… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ………………………………………………………… 8
（継続企業の前提に関する注記） ……………………………………………………………………… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……………………………………………… 8
（セグメント情報等） …………………………………………………………………………………… 9
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …………………………………………………………… 9

〈参考資料〉 ………………………………………………………………………………………………… １０

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長引く円安による物価高の影響を受け、景気回復が足踏みしております。企業は大幅な昇給や賞与の増加等による賃金改善に取り組み、政府は６月より定額減税を実施するなど景気の下支え効果が期待されております。

海外におきましては、欧米における高インフレによる金融引き締めの継続や中国の景気低迷などを受け、世界的な景気後退への警戒感が強まる中、紛争中のウクライナ情勢や中東情勢は長期化しており、先行きの不透明感が高まっております。

当社グループが所属していますステンレス業界では、原料であるニッケルやクロムの相場上昇に伴い、製品価格の値上げを順次進めております。足元のニッケル相場は下落傾向にあり、国内需要の弱さや安価な輸入材の流入など懸念事項はあるものの、運送費及び人件費高などで更なる値上げを予定しております。

このような状況下におきまして、当社グループの当第１四半期連結累計期間における売上高は114億46百万円（前年同四半期比5.0％減）となりました。前年同四半期に比べ販売単価の下落と販売数量の減少により、売上高は減少しております。また収益面におきましては、運送費の増加等により、営業利益は14億10百万円（前年同四半期比5.2％減）となりました。受取配当金や為替差益も減少しており、経常利益は15億65百万円（前年同四半期比9.8％減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、10億86百万円（前年同四半期比11.5％減）となりました。

各セグメントの状況は次のとおりです。

（日本）

日本事業の売上高は109億19百万円（前年同四半期比4.9％減）、セグメント営業利益は13億89百万円（前年同四半期比3.1％減）となりました。製品部門別の売上高は以下のとおりです。

ステンレス管部門は、自動車用は前年同四半期と比べて製品価格が下落し、配管用は数量は増加しましたが、製品価格の下落により、売上高は62億43百万円（前年同四半期比5.5％減）となりました。

ステンレス条鋼部門は、前年同四半期と比べて数量が減少したことにより、売上高は27億36百万円（前年同四半期比6.6％減）となりました。

ステンレス加工品部門は、給湯器用フレキ管の販売が回復し、売上高は２億70百万円（前年同期比12.4％増）となりました。

鋼管部門は、前年同四半期に比べ製品価格が下落し、数量も減少したことにより、売上高は14億81百万円（前年同四半期比5.9％減）となりました。

機械部門は、前年同四半期に比べ取引先の設備投資意欲が回復傾向にあり、売上高は１億87百万円（前年同四半期比43.9％増）となりました。

（インドネシア）

インドネシア事業は、食料品価格の高騰による買い控えやローン審査の厳格化等により、完成車の販売数量が減少し、二輪、四輪用ともに数量が減少しました。売上高は５億26百万円（前年同期比7.5％減）となり、セグメント営業利益は生産高の減少等により21百万円（前年同期比61.8％減）となりました。

（セグメント・製品部門別売上高比較表）

	前第１四半期連結累計期間 （自　令和５年４月１日 至　令和５年６月30日）		当第１四半期連結累計期間 （自　令和６年４月１日 至　令和６年６月30日）		前連結会計年度 （自　令和５年４月１日 至　令和６年３月31日）	
区分	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
日本						
ステンレス管	6,607	54.8	6,243	54.5	25,943	54.2
ステンレス条鋼	2,930	24.3	2,736	23.9	11,462	23.9
ステンレス加工品	240	2.0	270	2.4	1,024	2.1
鋼管	1,574	13.1	1,481	13.0	6,451	13.5
機械	130	1.1	187	1.6	643	1.3
インドネシア	569	4.7	526	4.6	2,373	5.0
合計	12,053	100.0	11,446	100.0	47,898	100.0

（２）財政状態に関する説明

当社グループの当第１四半期連結会計期間末の総資産は701億59百万円となり、前連結会計年度末に比べて１億45百万円減少いたしました。総資産の増減の主なものは、電子記録債権の減少４億16百万円、棚卸資産の増加３億24百万円などであります。負債は154億65百万円となり、前連結会計年度末に比べて２億33百万円減少いたしました。負債の増減の主なものは、支払手形及び買掛金の増加４億72百万円、未払法人税等の減少５億80百万円、賞与引当金の減少２億50百万円などであります。

当第１四半期連結会計期間末の純資産は546億94百万円となり、前連結会計年度末に比べて89百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が78百万円減少いたしましたが、その他の包括利益累計額が１億66百万円増加したことなどによるものであります。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.3ポイント上昇し、77.9%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績予想につきましては、令和６年５月10日の決算短信で公表いたしました業績予想から変更はありません。

当社グループの業績に直接的又は間接的に影響する主な要因のうち、当社グループの事業と密接に関連する重要なものとしてステンレス鋼の市況があります。ステンレス鋼の市況は需給バランスだけでなく、ステンレスの主原料であるニッケル市況の影響を強く受けています。これらはいずれも的確に予測できるものではなく、また、予測どおりに推移する保証もありません。

業績予想に際しては、予想時点の状況を基として予想期間における当社グループに関連する情勢を加味しておりますが、業績予想は実際の業績を保証するものではありません。実際の業績は、その後の情勢の変化等に伴い予想と乖離することがあります。その場合は、業績見込みの見直しを行い、その結果、業績予想の修正が必要と判断したときには速やかに開示いたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （令和６年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （令和６年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,362	18,358
受取手形及び売掛金	9,159	9,094
電子記録債権	6,586	6,170
棚卸資産	11,535	11,859
その他	213	160
貸倒引当金	△16	△16
流動資産合計	45,839	45,626
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,009	8,041
その他（純額）	8,032	7,983
有形固定資産合計	16,041	16,024
無形固定資産		
その他	60	68
無形固定資産合計	60	68
投資その他の資産		
その他	8,371	8,447
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	8,363	8,439
固定資産合計	24,464	24,533
資産合計	70,304	70,159
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,564	3,036
電子記録債務	5,733	5,849
短期借入金	1,536	1,536
未払法人税等	964	384
賞与引当金	428	178
その他	2,105	1,954
流動負債合計	13,332	12,939
固定負債		
長期借入金	506	497
役員退職慰労引当金	184	―
執行役員退職慰労引当金	35	―
退職給付に係る負債	173	171
その他	1,467	1,857
固定負債合計	2,366	2,525
負債合計	15,698	15,465

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （令和６年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （令和６年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,360	7,360
資本剰余金	7,149	7,149
利益剰余金	36,919	36,841
自己株式	△2	△4
株主資本合計	51,426	51,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,958	2,026
為替換算調整勘定	886	993
退職給付に係る調整累計額	276	267
その他の包括利益累計額合計	3,121	3,287
非支配株主持分	57	60
純資産合計	54,605	54,694
負債純資産合計	70,304	70,159

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 令和５年４月１日 至 令和５年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 令和６年４月１日 至 令和６年６月30日）
売上高	12,053	11,446
売上原価	9,164	8,601
売上総利益	2,888	2,845
販売費及び一般管理費	1,399	1,434
営業利益	1,489	1,410
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	106	63
持分法による投資利益	40	40
為替差益	83	43
その他	17	16
営業外収益合計	251	168
営業外費用		
支払利息	3	3
その他	2	9
営業外費用合計	5	13
経常利益	1,735	1,565
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,735	1,565
法人税、住民税及び事業税	379	325
法人税等調整額	126	154
法人税等合計	505	479
四半期純利益	1,229	1,086
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	2	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,227	1,086

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　令和５年４月１日 至　令和５年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　令和６年４月１日 至　令和６年６月30日）
四半期純利益	1,229	1,086
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	334	67
為替換算調整勘定	89	80
退職給付に係る調整額	△0	△9
持分法適用会社に対する持分相当額	26	30
その他の包括利益合計	448	169
四半期包括利益	1,678	1,255
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,672	1,251
非支配株主に係る四半期包括利益	6	3

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当第１四半期連結累計期間（自　令和６年４月１日　至　令和６年６月30日）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第１四半期連結累計期間（自　令和６年４月１日　至　令和６年６月30日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　令和５年４月１日　至　令和５年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	インドネシア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,483	569	12,053	―	12,053
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	11,483	569	12,053	―	12,053
セグメント利益	1,433	55	1,488	0	1,489

（注）１．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。
　　　２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
　該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　令和６年４月１日　至　令和６年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	インドネシア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,919	526	11,446	―	11,446
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	10,919	526	11,446	―	11,446
セグメント利益	1,389	21	1,410	0	1,410

（注）１．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。
　　　２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
　該当事項はありません。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間（自　令和５年４月１日　至　令和５年６月30日）	当第１四半期連結累計期間（自　令和６年４月１日　至　令和６年６月30日）
減価償却費	254百万円	254百万円

＜参考資料＞

令和６年７月31日
モリ工業株式会社

令和７年３月期 第１四半期 決算発表

１．要約連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前期末 R６．３．末	当四半期末 R６．６．末	増減		前期末 R６．３．末	当四半期末 R６．６．末	増減
流動資産	45,839	45,626	△213	流動負債	13,332	12,939	△393
現金及び預金	18,362	18,358	△4	支払手形及び買掛金	8,297	8,886	589
受取手形及び売掛金	15,746	15,265	△481	短期借入金	1,536	1,536	―
棚卸資産	11,535	11,859	324	未払法人税等	964	384	△580
その他	196	144	△52	引当金	428	178	△250
				その他	2,105	1,954	△151
固定資産	24,464	24,533	69	固定負債	2,366	2,525	159
有形固定資産	16,041	16,024	△17	長期借入金	506	497	△9
土地	8,009	8,041	32	役員退職慰労引当金	184	―	△184
その他	8,032	7,983	△49	執行役員退職慰労引当金	35	―	△35
				繰延税金負債	1,167	1,347	180
				その他	472	681	209
無形固定資産	60	68	8	負債合計	15,698	15,465	△233
投資その他の資産	8,363	8,439	76	純資産	54,605	54,694	89
投資有価証券	4,890	4,975	85	株主資本	51,426	51,346	△80
退職給付に係る資産	1,872	1,879	7	資本金・資本剰余金	14,509	14,509	―
その他	1,600	1,584	△16	利益剰余金	36,919	36,841	△78
				自己株式	△2	△4	△2
				その他の包括利益累計額	3,121	3,287	166
				非支配株主持分	57	60	3
資産合計	70,304	70,159	△145	負債・純資産合計	70,304	70,159	△145

２．棚卸資産回転月数（期末棚卸資産÷累計期間の月平均売上高）

（単位：月）

	前第１四半期	当第１四半期	増減
棚卸資産回転月数	3.14	3.11	△0.03

３．有形固定資産の増減内訳

（単位：百万円）

	有形固定資産の増減		設備投資		減価償却		その他処分等		為替換算増減
	△17	＝	163	－	249	－	6	＋	75
日本	（ △77）		（ 157）		（ 223）		（ 11）		（ ―）
インドネシア	（ 60）		（ 6）		（ 26）		（ △5）		（ 75）

４．実質有利子負債の比較

（単位：百万円）

	前期末 R６．３．末	当四半期末 R６．６．末	増減
有利子負債 ①	2,050	2,040	△10
現預金等換金性のもの ②	18,362	18,358	△4
実質有利子負債 ①－②	△16,311	△16,318	△7

５．要約連結損益計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期 Ｒ５．４-Ｒ５．６	百分比 ％	当第１四半期 Ｒ６．４-Ｒ６．６	百分比 ％	増減
売上高	12,053	100.0	11,446	100.0	△607
売上原価	9,164	76.0	8,601	75.1	△563
売上総利益	2,888	24.0	2,845	24.9	△43
販売費及び一般管理費	1,399	11.6	1,434	12.6	35
営業利益	1,489	12.4	1,410	12.3	△79
営業外収益	251	2.0	168	1.5	△83
受取利息	3		3		
受取配当金	106		63		
持分法投資利益	40		40		
為替差益	83		43		
その他	17		16		
営業外費用	5	0.0	13	0.1	8
支払利息	3		3		
その他	2		9		
経常利益	1,735	14.4	1,565	13.7	△170
特別損失	0	0.0	0	0.0	0
固定資産除却損	0		0		
税引前四半期純利益	1,735	14.4	1,565	13.7	△170
法人税等	505	4.2	479	4.2	△26
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	0.0	△0	△0.0	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,227	10.2	1,086	9.5	△141

６．当第１四半期の経常利益増減要因(前第１四半期対比)

（単位：百万円）

増益要因	金額	減益要因	金額
１．生産金額（量・価格含む）の増加	13	１．固定費の増加	△70
２．変動費率の減少	140	２．為替差損益	△40
		３．棚卸評価差損益	△53
		４．受取配当金の減少	△43
		５．その他	△117
計	153	計	△323
		差引	△170